

2022年4月1日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL 未来パートナーズ株式会社

網走バイオマス発電所2号機・3号機への事業参画について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）が100%出資するSMFL 未来パートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL 未来パートナーズ」）は、北海道網走市の能取工業団地内における網走バイオマス発電所2号機および同3号機（以下、2機を合わせて「本発電所」）の開発プロジェクトに事業参画します。

このプロジェクトは、北海道産の国内材木質チップ100%を燃料に使用するバイオマス発電事業で、自然エネルギー発電システムの開発設計、販売、施工および保守管理を主業とする株式会社WIND-SMILE（以下「WS社」）が計画し、石油資源開発株式会社（以下「JAPEX社」）ならびに日本製紙木材株式会社が、事業主体となる合同会社網走バイオマス第2発電所と合同会社網走バイオマス第3発電所に出資することで開発・運営されています。SMFL 未来パートナーズは、JAPEX社より同社の出資持分の一部の譲渡を受けることで20%の出資を行うこととし、この手続きが3月31日に完了しました。

本発電所の出力規模は、2機合計19,800kWで、2号機は本年8月、3号機は同12月の営業運転開始を予定しています。また、本プロジェクトに係る業務については、新たなパートナーを含む参画各社において、出資先2社から受託する業務ならびに出資先2社への支援を推進していきます。発電燃料は、北海道内の間伐材などの未利用木材や製材端材の活用により全てを賄うこととしており、本発電所の事業を通じて地元林業の活性化や森林整備に資するとともに循環型社会の実現に貢献していきます。

SMFLグループは今後も、これまで培ってきた知見・ノウハウの活用と事業パートナーとの協働により、太陽光、風力、バイオマス、中小水力、地熱といった多様な再生可能エネルギー電源へのファイナンスや出資を通じ、2050年脱炭素社会の実現に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

別紙 プロジェクト概要 (2022年3月31日時点)

1. 発電所概要

名称	網走バイオマス発電所 2号機 / 3号機
所在地	北海道網走市能取港町 4丁目 3番 (2号機)、4丁目 1番 (3号機)
用地面積	2号機 : 23,743m ² / 3号機 : 23,162m ²
発電方式	汽力
出力規模	2号機 / 3号機 各 9,900kW (2機合計 19,800kW)
燃料	北海道産国内材木質チップ 100%
売電先	北海道電力ネットワーク株式会社
売電単価	FIT による 20年間固定価格買取、加重平均売電単価約 30円/kWh (未利用材 32円/kWh : 約 75%、一般材 24円/kWh : 約 25%)
着工	2号機 : 2020年9月 / 3号機 : 2021年5月
運転開始予定	2号機 : 2022年8月 / 3号機 : 2022年12月
事業主体	2号機 : 合同会社網走バイオマス第2発電所 3号機 : 合同会社網走バイオマス第3発電所
建設工事	株式会社 WIND-SMILE
アセットマネジメント業務	株式会社ジャベックスグリーンエナジー (JAPEX100%出資子会社) 株式会社東京エネシス (パフォーマンスマネジメント業務を担当)
燃料調達業務	日本製紙木材株式会社ならびに株式会社 WIND-SMILE
O&M 業務	合同会社 WOOD-SMILE (WS 社子会社)

2. 事業主体の概要

会社名	2号機 : 合同会社網走バイオマス第2発電所 3号機 : 合同会社網走バイオマス第3発電所	
本店所在地	北海道網走市能取港町 3丁目 3番 2	
代表者	代表社員 石油資源開発株式会社 職務執行者 代表取締役副社長執行役員 石井 美孝	
出資会社/ 出資比率	石油資源開発株式会社	33.8%
	三菱ガス化学株式会社	33.4%
	SMFL 미래이파트너즈株式会社	20.0%
	株式会社東京エネシス	7.0%
	株式会社 WIND-SMILE	5.1%
	日本製紙木材株式会社	0.7%

<参考>発電所現地写真（2022年3月末時点）

（2号機）



（3号機）



以 上

【事業に関するお問い合わせ先】

SMFL 未来パートナーズ株式会社 環境エネルギー開発部 根本 TEL 03-6695-8190

【プレスに関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社 広報 I R 部 山本 TEL 03-5219-6334